



ともしび

平成27年10月28日
 世田谷区立三宿中学校
 夜間学級だより 10月号
 校長 牧野 英一

京都・奈良 修学旅行

9月12日(土)～14日(月)の3日間、2泊3日の行程で3年生の修学旅行が実施されました。期間中は天候にも恵まれ、全行程を順調にこなすことができました。

京都・奈良の文化財・伝統文化を直接体験し見ることで、多くのことを学んだ3日間でした。

参加した3年生の感想を二つほど紹介します。



【参加生徒の感想(抜粋)】

3日目、朝5時半に目を覚まし、ホテルの窓で日の出を見ました。ご来光の時間はとても感動的でした。朝食の後、三十三間堂と清水寺に行きました。千体の千手観音像を見て、また驚きました。何のために建てたのか先生に聞こうと思っています。清水寺で「清水の舞台」を見学しました。京都タワーが見えるくらいの高さで、建物全体に釘は1本も使われていないそうです。上から眺めて、下から仰ぎ見て、この素晴らしい舞台にまた驚かされました。清水寺周辺は班行動で散策しました。平日なのに、国内外の観光客でいっぱいです。何回も人波に押し流されそうになりました。土産店もたくさんあって、仲間と一緒に出たり入ったりして見ているだけでも楽しめました。そして、お土産に京都名物の生八つ橋を選んでいっぱい買いました。

今回の修学旅行は、どの場面も心躍る事ばかりでした。引率してくださった先生方にとっても感謝しています。歴史の重み、京都の魅力が直接感じられて、良い思い出がたくさんできてとても有意義な修学旅行でした。

最終日、この三日間で一番暑く感じた。東山での坂登りは過酷だった。たくさんの観光客がいたが、見たところ6割が外国人だった。清水の舞台から見た景色は東京タワーなどから見る景色とは違い、紙と色鉛筆があれば、絵に描きたくなるような景色で、今までで一番印象的なお寺となった。そしてラストの三十三間堂。千体の千手観音像たちの場所へ。来る前から結構迫力があるのだろーと思っていましたが、僕の想像を超えていた。正直、あの時ほど仏像を敬わなければならないと思ったことはない。

僕は今回の修学旅行で分かったことが二つある。一つは、行くところは念入りに下調べをして、興味をもてるようにすること。二つ目は修学旅行は色々な人との出会いの場でもあるから、積極的に声をかけなければならないことだ。次に東京以外の場所に行くことがあれば、この二点を心掛けて楽しもうと思う。

※ 裏面に写真を掲載しました。





みぎ にじょうじょう
【右】二条城

ひだり きんかくじ
【左】金閣寺

みぎ とうだいじだいぶつでん
【右】東大寺大仏殿

ひだり びやうどういん
【左】平等院



れ ん ご う た い い く た い か い 連合体育大会

10月10日(土)に、「東京都夜間中学校連合体育大会」が梶谷中学校で行われました。当日は天候にも恵まれ、各選手が全力を尽くしたことで、昨年度より1位上がって総合3位の結果を残すことができました。さわやかな汗と共に、夜間学級としての絆も強まり、団結力も強くなったと思います。今回養われた「団結力」が日常の学校生活、そして間近に迫った「文化学習発表会」で十分発揮できることを期待しています。

みぎ おく
【右】ボール送り

ひだり がっこうたいこう
【左】学校対抗リレー



みぎ みしゆくちゅうしゅうしゅうじょうしゃ
【右】三宿中出場者

ひだり い
【左】3位のカップと
賞状

※ 11月7日(土)11:00～夜間学級の「文化学習発表会」が三宿中学校体育館で行われます。保護者・地域の皆さまのご来場をお待ちしております。